

世界最小・最強の殺人兵器、「蚊」。

世界人口の2人の1人がマラリア感染の可能性があり、2分にひとりが、マラリアによって命を奪われています。2年前のデング熱、最近話題のジカ熱、そして日本脳炎、西ナイル熱、蚊が媒介する病気はたくさんあります。Malaria No More Japanでは2015年度に続き、2016年度も長崎、東京で連続講座を開催。第一線で活躍する研究者を迎えて、「蚊が運ぶ病気」を考えます。終了後の懇親会もありますので、ぜひご参加ください。

2016年Malaria No More Japan主催連続講座@東京

「知の快感 蚊が運ぶ病気を識る」

日程 2016年10月15日(土) 14:00～18:00(開場:13:30)

会場 長崎大学坂本キャンパス1(長崎県長崎市坂本1-12-4)
グローバルヘルス総合研究棟1階 大講義室

Schedule

14:00 開会挨拶

14:05 「2016年度ゼロマラリア賞受賞者特別基調講演 アジアにおけるマラリア対策」

講師:小林潤(琉球大学医学部保健学科国際地域保健学教室 教授)

タイやミャンマー国境、ラオス、カンボジアで同氏がかかわり、実施してきたマラリア対策を、将来国際保健の分野で働く若手研究者に向けて紹介します。

14:50 「世界におけるマラリアワクチン開発」

講師:狩野繁之(国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部 部長)

世界における最新のワクチン開発状況を概観し、それぞれの長所短所を共有します。

15:35 「パートナーシップ:マラリア制圧に向けた取り組み」

講師:北潔(長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科長)

最も新しい抗マラリア薬アトバコンに対する耐性マラリア原虫が媒介蚊の中では増殖せず、耐性拡散の可能性が低い事が報告される一方、2015年のノーベル賞の対象となったアルテミシニンにまで薬剤耐性が出現しています。この様な現状の解決に不可欠な産官学の協力について紹介します。

16:20 フロアからの質問

16:55 閉会挨拶

17:00 懇親会:「モスキートカフェ」@学内

18:00 閉会

長崎大学坂本キャンパス1へのアクセス

【長崎空港から】
県営バス「長崎空港4番のりば」より昭和町・浦上経由長崎方面行き「浜口町」下車

【長崎駅から】
路面電車 「長崎駅前」より赤迫行き「浜口町」下車
長崎バス 「長崎駅前」より8番系統下大橋行き(医学部経由)「医学部前」下車



ACCESS MAP

■主催:認定NPO法人Malaria No More Japan

■共催:国立研究開発法人国立国際医療研究センター／長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科

■申込先:Malaria No More Japan事務局 (info@mnmj.asia)

*申込時に氏名、ご所属、肩書、ご連絡先をお伝えください。

世界最小・最強の殺人兵器、「蚊」。

世界人口の2人の1人がマラリア感染の可能性があり、2分にひとりが、マラリアによって命を奪われています。2年前のデング熱、最近話題のジカ熱、そして日本脳炎、西ナイル熱、蚊が媒介する病気はたくさんあります。

Malaria No More Japanでは2015年度に続き、2016年度も長崎、東京で連続講座を開催。

第一線で活躍する研究者を迎えて、「蚊が運ぶ病気」を考えます。

終了後の懇親会もありますので、ぜひご参加ください。

2016年Malaria No More Japan主催連続講座@長崎

「知の快感 蚊が運ぶ病気を識る」

日程 2017年1月21日(土) 14:00～18:00(開場:13:30)

会場 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(東京都新宿区戸山1-21-1)
研究所 地下1階中会議室

Schedule

14:00 開会挨拶

14:05 「海外で感染して日本に病原体を持ち込まないための渡航者の心得」

講師:濱田 篤郎(東京医科大学教授、東京医科大学病院 渡航者医療センター部長)

年間2000万人近くが海外へ渡航することが当たり前になっているにもかかわらず、見過ごされがちなのが海外に渡航した人が持ち帰るかもしれない感染症。海外で感染症にかからないための対策とは?そして帰国後発症した後の対応策は?最新研究事情を紹介します。

14:50 「環境変化で変わる蚊の世界、蚊媒介性感染症のリスク評価」

講師:津田良夫(国立感染症研究所昆虫医科学部客員研究員、日本衛生動物学会会長)

マラリア、デング熱、チクングニア熱、ジカ熱、西ナイル脳炎など蚊が運ぶ病気はたくさんあります。日本上陸はあり得るのか?蚊のプロが疑問に答えます。

15:35 徹底討論「蚊媒介性感染症の日本での今後?」

ファシリテーター:高木正洋(Malaria No More Japan理事)

パネリスト:

大石和徳(国立感染症研究所感染症疫学センター長)

狩野繁之(国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部 部長、日本熱帯医学会理事長)

高崎智彦(神奈川県衛生研究所所長)

津田良夫(国立感染症研究所昆虫医科学部)

濱田 篤郎(東京医科大学教授、東京医科大学病院 渡航者医療センター部長)

16:55 閉会挨拶

17:00 懇親会:「モスキートカフェ」@センター内

18:00 閉会

国立国際医療研究センターへのアクセス

東京都新宿区戸山1-21-1

[電車で]

都営大江戸線若松河田駅から徒歩5分

[都営バスで]

宿74系統新宿駅から「女子医大行き」国立国際医療研究センター 前下車
橋63系統大久保・新大久保から「新橋行き」国立国際医療研究センター 前下車



ACCESS MAP

■主催:認定NPO法人Malaria No More Japan

■共催:国立研究開発法人国立国際医療研究センター/長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科

■申込先:Malaria No More Japan事務局 (info@mmj.asia)

*申込時に氏名、ご所属、肩書、ご連絡先をお伝えください。